

2020年度新学習指導要領改訂に向けて

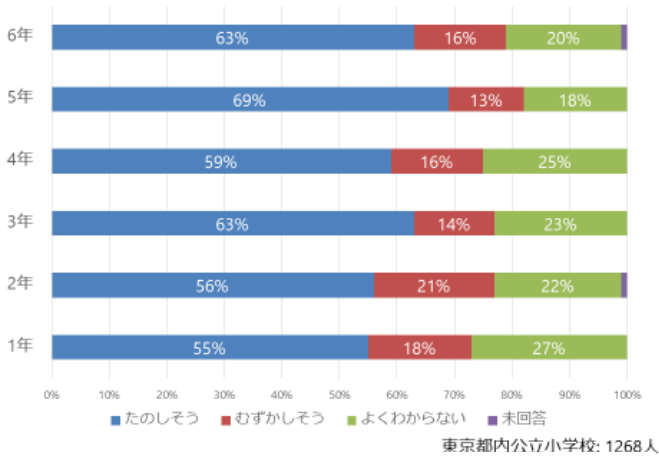
小学校プログラミング教育 実態と意識調査

「プログラミングをしたことがある」6年生**49%**

「楽しそう」ポジティブな印象全学年**50%**を超える

学校情報モラル・プログラミング教育支援の(株)教育ネット
 東京都 小学校児童 1268名 調べ

プログラミングについてどう思いますか？

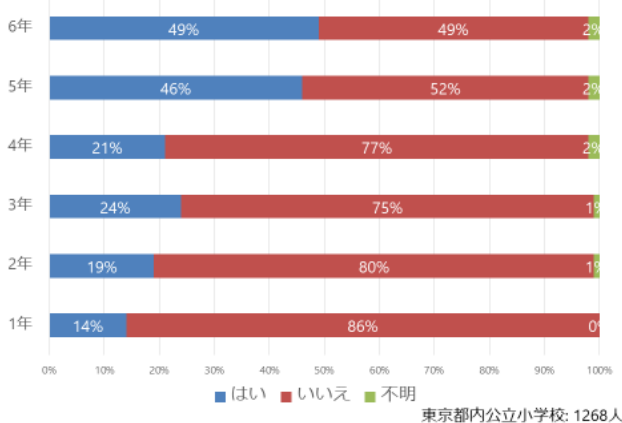


■東京都の公立小学校全学年児童 1268名への「プログラミング」についての意識調査を行った。「プログラミングについてどう思いますか」の設問に対し、全学年で「たのしそう」という前向きな印象を持つ児童が50%を超える結果となった。

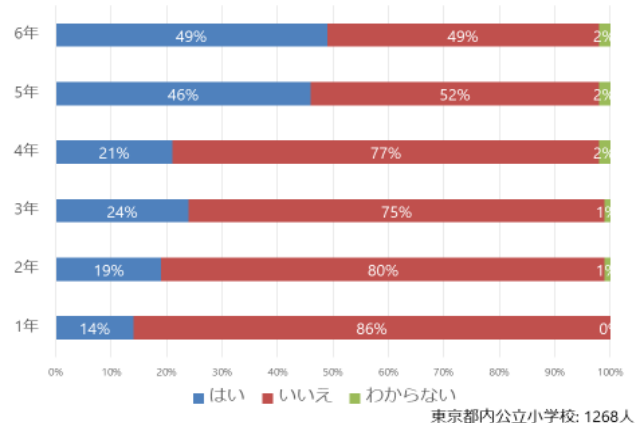
また「プログラミングの経験」を問う設問には、6年生の49%が経験あり、と答えた。

経験のない中学年は特に意欲がある傾向がみられた

プログラミングをしたことがありますか？



やってみたいと思いますか？(未経験のみ)



神奈川県横浜市で学校や地域における「情報モラル教育」や「プログラミング教育」の支援を行う株式会社教育ネット(代表:大笹 いづみ)と申します。当社では関東地区の小・中学校の児童、生徒、保護者、約48000名を対象に「インターネット利用における実態調査」を実施、昨年度からは東京都のプログラミング教育推進校のサポート企業として、公立小学校におけるプログラミング教育のコンサルタント、教職員向けの導入研修、授業案作成、パソコンを使わないアンプラグドのプログラミング学習教材などを開発しております。

今回の「プログラミングに対する意識調査」の結果から、各学年の児童が「プログラミング」という言葉にポジティブなイメージをもち、また高学年ほどなんらかの形でプログラミングの経験をもつ児童が多いことがわかりました。

当社では、これまでこのような情報は授業支援や保護者および教職員研修など実態として内部のみで使用していましたが、この度、初めて一般公開を行います。

この実態調査の情報公開により、総務省や文科省と取り組んでおります学校内におけるICT機器活用や家庭内でのICT機器の健全な利用の一環として役立てて頂ければ幸いです。

ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、宜しく申し上げます。

プログラミングに関する小学校児童の実態、意識調査データ

調査方法：マークシート方式（紙媒体）

対象：東京都の公立小学校 全学年 男女 1268人

実施期間：2018年度 総質問数：5質問

<主な項目>プログラミングについての印象、意欲、経験の有無、経験した教材、知識

■当社のご紹介

昨今、子どもたちを取り巻くインターネット環境が急速に変化をする中で、情報通信機器やSNSを介した「いじめ」「個人情報流出」等の問題が多く起こっている。

教育ネットはこうした社会課題の解決を目的とした社会的企業として設立され、教育を通じて情報社会を生きる子供たちの可能性と夢を広げることを目指している。

■代表的なサービス内容

①情報モラル教育支援『お助けネット』

支援自治体 平成30年度 20か所以上

主な支援先：東京都・世田谷区・練馬区・太田区・葛飾区・小平市・川崎市等

出前授業、保護者講習、教職員研修 年間1700回以上 在籍講師 50名

②学校プログラミング教育支援『お助けプログラミング』

支援自治体 平成30年度より本格スタート

東京都のプログラミング教育推進校75校うち12校のサポート

横浜市のプログラミング教育支援



<資料に関してのお問合せ先>

株式会社 教育ネット

広報担当：宮川・田中雅樹

住所 〒 224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央8-36 松本ビル502

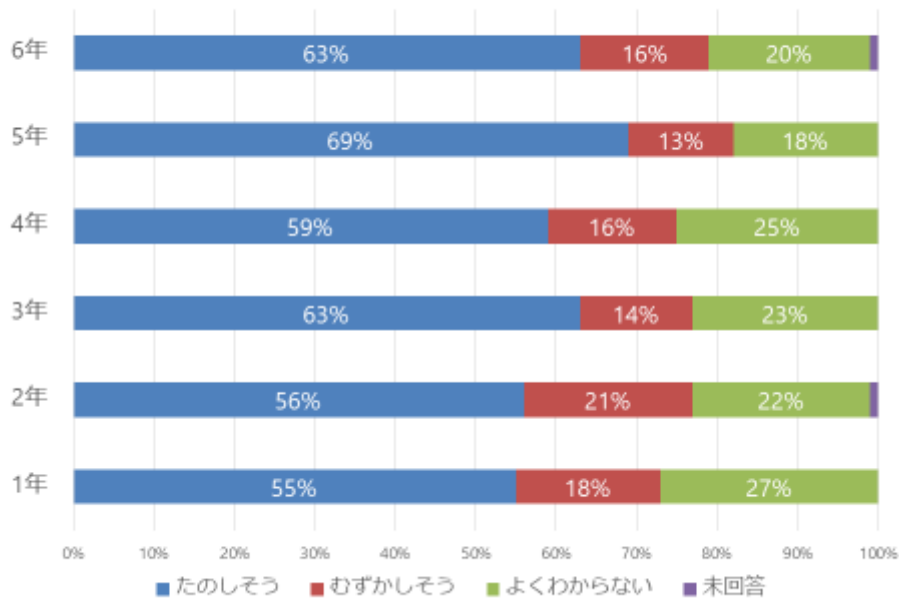
電話：045-530-9401（宮川携帯 09078770967）

FAX：045-530-9402

E-MAIL：amiyakawa@edu-net.co.jp デジタルデータでお渡してきます。

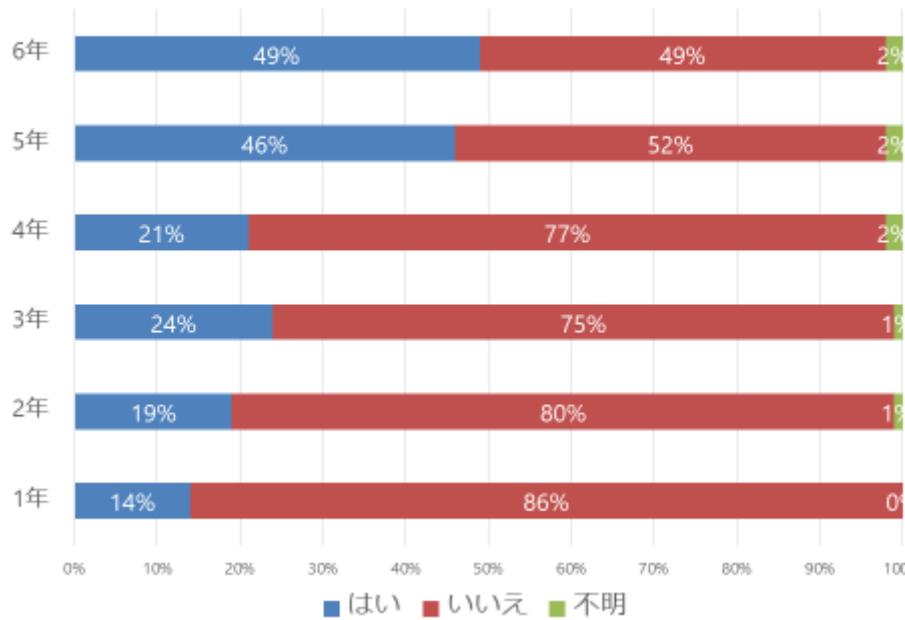
HP URL <https://edu-net.co.jp/>

プログラミングについてどう思いますか？



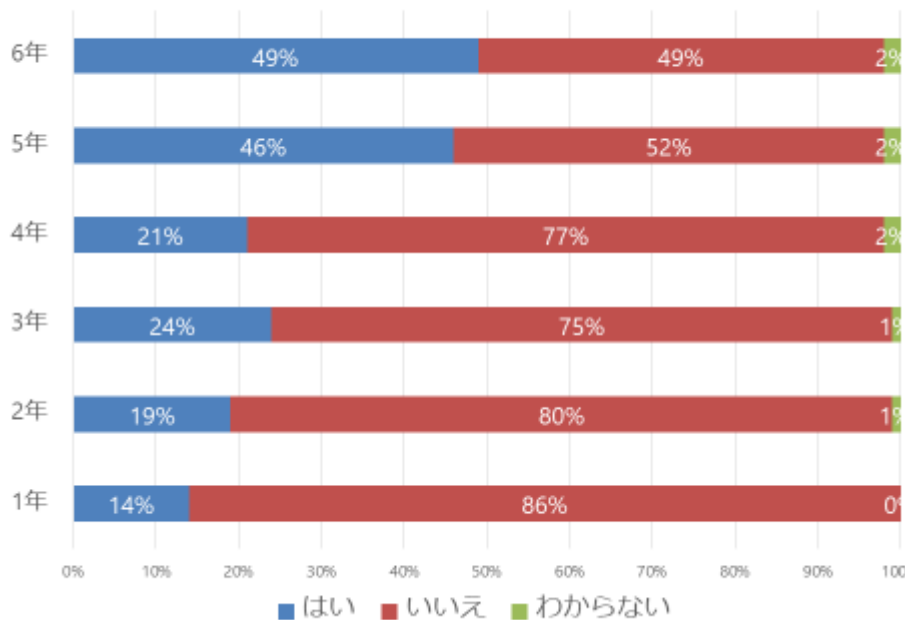
東京都内公立小学校: 1268人

プログラミングをしたことがありますか？



東京都内公立小学校: 1268人

やってみたいと思いますか？（未経験のみ）



東京都内公立小学校: 1268人